

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称	
508		地域振興事務経費	会計	01	一般会計	
基本施策	61	市内外から多様な主体を受け入れる、開かれたまちをつくる	款	02	総務費	
施策	1	コミュニティ意識の醸成	項	01	総務費管理費	
			目	06	企画費	
			細目	102	地域振興費	
			細々目	01	地域振興事務経費	
基本計画該当頁	200	担当部課	コード	550100	評価者氏名	高島幸生
行革大綱の重点事項番号	1	名称		伊賀支所総務振興課	連絡先	45 - 9111 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	支所館内 (※対象件数)	地域の文化振興や交通の利便性の向上を図る。
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
事業内容	・柘植駅、新堂駅維持管理により、地域の交通対策の向上を図る ・地域振興を図るため、区長、まちづくり協議会等と協議する。	状況変化等 まちづくり協議会による、駅前に名所・旧跡地案内看板・案内標識の設置。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
コミュニティ事業補助	件	0	0	0	
名所旧跡地案内看板・案内標識の設置	件	1	0	1	1

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
区長、まちづくり協議会との協議回数	地域の問題点等について協議し、地域振興を図ります。	回	4	4	4	4

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	柘植駅、新堂駅維持管理を図り、地域振興のための協議等を行っています。
有効性	3	まちづくり協議会と、地域振興のさまざまな課題を協議しています。
達成度	4	柘植・西柘植・壬生野・まちづくり協議会の共通課題を見出すことができました。
効率性	3	殆ど予算がない中で、実施しています。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	新堂駅は、収支面で赤字でもあるが、地域の協力により、駅前管理がなされている。市がしなければならないところは、極力控えていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔	消耗品ほか コミュニティ助成金			56 2,500	消耗品ほか			66	消耗品ほか			81	消耗品ほか 委託料			81 150
工事	↔																
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ	2,558	事業費計(A)	Σ	66	事業費計(A)	Σ	81	事業費計(A)	Σ	231				
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト (A)+(B)				3,276				786				801					951

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	(B) 人件費	金額	(C) 事業費	金額	(D) 事業費	金額
国庫支出金							
県支出金							
地方債							
受益者負担							
その他							
一般財源	2,556		66		81		231
計	2,556		66		81		231
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等							